

・キャンパス通信

障害者の旅に同行 介助…貴重な経験

熊本保健科学大

体に障害を抱え、旅行に尻込みする方は少なくないようです。そこで本学は2年前から熊本市の「旅のよろこび社」が募集する旅行ボランティアに協力しています。

障害者や高齢者の日帰り旅行に、学生が看護師や作業療法士などのボランティアスタッフと同行します。先日も3年生2人が参加。目的地の福岡県柳川市までの車内では障害者の方と会話し、到着すると車いすを押し移動を介助しました。

これまで約50人の学生が同行しました。最初は物見遊山気分だった学生たちも障害者との接し方を学びながら、真剣さが増してきました。

障害を抱えた方と同じ時間を過ごすことは貴重な体験です。旅行ボランティアで楽しく学びながら、医療専門職としての将来像を築いていってほしいです。

(保健科学部の奥村チカ子教授)

